



メルセデス・ベンツ、 2016年新規登録台数で過去最高記録を更新

- ・ 前年比 3.4%増を達成し、年間販売記録を 4 年連続で更新
- ・ 2 年連続で国内純輸入車 No.1、4 年連続でプレミアムブランド No.1 を獲得
- ・ スマートは 2000 年の発売以降、過去最高の販売台数を記録¹

メルセデス・ベンツ日本株式会社(以下MBJ、社長:上野 金太郎、本社:東京都品川区)は、メルセデス・ベンツの2016年新規登録台数²が、前年比3.4%増の6万7,378台(2015年:6万5,159台)となったことを発表しました。これによりメルセデス・ベンツは、2013年より4年連続で年間販売台数過去最高記録を更新し、国内で販売されている純輸入車として2年連続で首位³を、4年連続でプレミアムブランド No.1³を獲得しました。また、メルセデス・ベンツの最新テクノロジーを惜しみなく投入したシティコンパクト、スマートは、2000年の発売以降、過去最高¹となる4,508台(2015年:1,012台)を記録しました。

MBJは2016年、お客様の多様なライフスタイルにお応えすべく、年初より続々と新型モデルを導入しました。SUVモデルを皮切りに、クーペやカブリオレといったスペシャリティモデル、さらに7月には中核モデルである新型Eクラスを発表し、その最先端の安全技術を高くご評価いただき、年間販売記録の更新に大きく貢献しました。現在、MBJの商品構成は、30車種155モデル⁴まで広がっています。

また、マーケティング面では、2016年を“エクスペリエンス元年”と位置付け、ブランドとの出会いと体験を通じて、従来のお客様にはメルセデスをより深くご理解いただき、新しいお客様にもブランドにご興味を持っていただくための活動“Best Customer Experience (ベストカスタマーエクスペリエンス)”に注力して参りました。2月には、イベント型ブランド体験施設「Mercedes-Benz Connection NEXTDOOR」(東京・六本木)を開設、様々な期間限定イベント⁵を行い、約4万人ものお客様にご来場いただきました。

MBJ 社長の上野 金太郎は、次のように述べています。「2016年は、ガソリン自動車誕生130周年、MBJ 創立 30周年となる節目の年でした。商品力強化はもちろん、お客様の心の高まりや満足を創り出すための多くのチャレンジをし、強いご支持を頂戴することが出来ました。2017年も引き続き、メルセデス・ベンツおよびスマートの魅力余すところなくお伝えし、全国の正規販売店と一丸となり、皆様に選ばれ、最も愛されるブランドを目指して更に邁進して参ります。」

¹軽(現在販売終了)を除く。 ²日本自動車輸入組合による ³自社調べ ⁴2017年1月11日現在

⁵イベント第1弾「SUV EXPERIENCE」(開催期間:2016年2月10日~5月31日)では、本格的なオフロードコースでの試乗を通じ、2,500組以上のお客様に SUV の魅力をご体験頂きました。イベント第2弾「The TERRACE」(開催期間:2016年7月1日~10月31日)は、サッポロビール株式会社の「エビス マイスター」とコラボレーションした本格的なビアテラスで、約8,000人のお客様にご来場頂きました。そして、イベント第3弾「Star Garden」(開催期間:2016年11月29日~12月25日)は、世界最大級のクリスマスリースや、開催期間中に提供したメルセデス・ベンツのオリジナルラーメン「流星麺」が話題を呼び、約24,000人ものお客様にご来場いただきました。

Page 2